

2023年度 つむぎ吉祥寺ルーム スタッフアンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。スタッフアンケートの結果および改善策の報告をいたします。
 今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

	質問内容	平均スコア (最大スコア5)	改善策・ご意見への対応について	
業務改善について	Q2	入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、子どもが活動するにあたり安全な環境であるか。	3.9	日々美観も含めて清潔かつ整理整頓を意識していただき、ありがとうございます。今後も声を掛け合いながらよりよい環境を整えてまいります。
	Q3	業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	4.4	今後も適切な休憩や休暇が取れるような仕組みづくりを継続してまいります。
	Q4	保護者様にアンケート調査等を行い、保護者様の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	4.3	日々保護者様のご意向やご意見を都度確認しながらご対応くださりありがとうございます。今後も様々な視点からの現状把握に努めていければと考えております。
	Q5	スタッフの資質、支援スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	4.3	様々な研修のお知らせや、各スタッフの資質や経験、学びとなりえる研修については、積極的に案内をしております。
	Q6	業務改善について、ご意見をお聞かせください。		収納場所の少なさからの工夫や時間効率についてお声をいただきました。ありがとうございます。整理整頓はもちろん、物品の導線や出し入れしやすい環境を整えていきたいと考えております。
適切な支援の提供について	Q7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	4.1	引き続き複数の目でお子さまの支援を検討できるよう体制を整えてまいります。
	Q8	グループ活動や個別支援のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	3.9	日々ねらいや支援目標に沿ったプログラムの立案を心掛けてくださりありがとうございます。
	Q9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4.3	季節に応じた活動や連続性を持った活動等、お子さまの様子も加味しながら工夫してプログラムを組み立てていただきありがとうございます。今後も楽しくかつ成長を感じられるプログラムの立案ができるよう意識してまいります。
	Q10	プログラム開始前にはスタッフ間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	4.4	事前に必ず打合せを行い、配置や役割分担、働きかけの内容や工夫においても細かく共有していただき、ありがとうございます。今後も声を出して確認しあいながらプログラムを進めていけるよう環境を設定していきます。
	Q11	支援終了後には、スタッフ間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	4.4	振り返りのやり方や工夫について定期的に園会議等で話し合い、適切な振り返りが行えるよう体制を整えてまいります。
	Q12	日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	4.1	引き続き通常の書面記録だけでなく、月単位や年単位での成長の様子を記録したり、写真や動画の記録も交えながら支援の検証や改善を考えてまいります。
	Q13	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができているか。	4.4	今後も個々の成長に応じて、保護者様とご相談しつつ、適切な見直しと見直しを立てていけるよう体制を維持してまいります。
	Q14	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか。(自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など)	4.1	公園や畑仕事、青空保育、製作等様々な活動からさらに支援が充実していけるよう引き続き支援の幅をひろげてまいります。
	Q15	適切な支援の提供について、ご提案をお聞かせください。		さらなる学びとブラッシュアップの必要性や地域の中で生きていくための活動展開についてお声をいただきました。ありがとうございます。支援の中で子どもたちの成長や発達に応じて触れ、経験できる活動やそれをよりよい形で提供できるよう環境を整えてまいります。
保護者様との連携や関係機関について	Q16	日頃から子どもの状況を保護者様と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4.1	保護者様との活動の振り返り時だけでなく、様々な場面から意識的に伝えあいをしていただきありがとうございます。引き続き保護者様と適切にコミュニケーションをとれるよう取り組んでまいります。
	Q17	所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に努めているか。	3.9	保護者様とお話をする中で、ご所属の幼稚園や保育園等にも積極的に出向いていただきありがとうございます。引き続き連携しながらお子さまの支援ができるよう努めてまいります。
	Q18	児童発達支援事業所同士で連携をとり、利用児についての情報共有、相互理解に努めているか。	3.3	連絡会等も活用しながら、適切な連携がとれるよう仕組みを整えていきます。
	Q19	児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	3.3	特に年長児には、就学における支援だけでなく、放課後の過ごし方などを確認し、必要な情報提供ができるよう事業所内での情報管理や環境を整えてまいります。
	Q20	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	3.5	専門機関との状況把握を密にしながら、適切な連携がとれるよう仕組みを整えていきます。
	Q21	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	3.4	市からの案内に基づいて、意図を明確にした上で会議に参加しております。
	Q22	障害の有無にかかわらず、子ども同士が関わる機会を設けているか。	3.6	系列園での混ざり合いや青空保育、地域の公園等で引き続き地域で子育てができるよう活動の幅をひろげてまいります。
	Q23	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	3.6	近隣のお店にイベントや催しのチラシを置かせていただく等事業所を地域に知っていただくアクションを様々な形で行っております。
	Q24	保護者様の子どもへの理解力・対応力の向上を図る観点から、保護者様の状況に合わせた適切な支援を行っているか。	4.1	相談支援を活用しての保護者支援が少しずつ定着してきておりますが、必要な方に適切に使っていただくことや、もっと多様な保護者支援のあり方について検討してまいります。
	Q25	関係機関や保護者様との連携について、ご提案をお聞かせください。		連携についての結果を聞くことが多いため、主体的にかかわりたいとお声をいただきました。ありがとうございます。様々な連携先に様々な方が意図をもって関われるよう調整していきます。

2023年度 つむぎ吉祥寺ルーム スタッフアンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。スタッフアンケートの結果および改善策の報告をいたします。
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

保護者様やお子さまへの対応などについて	Q26	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	4.4	見学対応や契約時対応等、様々なスタッフが同じ水準で提供できるよう、定期的にロールプレイや実際の対応についてまんべんなく聞かれるよう配慮してまいります。
	Q27	保護者様からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4.3	市内連絡会や情報交換を活用しながら、不安なくスタッフが助言や支援ができるよう環境を整えてまいります。
	Q28	保護者様同士が集まれる場の提供など、保護者様同士の連携につながる支援を行っているか。	4.3	おはなしの会や青空保育を入口にしながら、保護者様のニーズに沿った連携や居場所を提供できるよう引き続き支援を行ってまいります。
	Q29	子どもや保護者様からご意見・ご提案があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	4.4	苦情があった場合については、迅速な事実把握と適切な対応ができるよう、お子さまや保護者様と丁寧なコミュニケーションを積み重ねてまいります。
	Q30	掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、子どもや保護者様に対して情報を発信できているか。	4.3	引き続き掲示やおたより、活動についてはブログ等を通じて情報を発信できるよう努めてまいります。
	Q31	障害のある子どもや保護者様との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例:分かりやすい言葉がけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど)	4.3	様々なコミュニケーションや伝え方ができるよう、引き続き学びの場や実践、密な連携等を意識して環境を整えてまいります。
	Q32	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	4.0	事務室内での書類やデータの扱いについて意識的に注意いただきありがとうございます。引き続き高い意識で取り組めるよう努めてまいります。
	Q33	スタッフ同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	4.0	チームでより良い支援にあたるために、より適切によりよい連携や情報共有ができるよう努めてまいります。
	Q34	保護者様や子どもへの対応などについて、ご提案をお聞かせください。		「丁寧にわかりやすく」をスタッフ間で学びあえることがよいとお声をいただきました。ありがとうございます。引き続きよりよい関係性が築いていけるよう環境を整えてまいります。
	非常時の対応について	Q35	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	4.0
Q36		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	4.3	定期的な避難訓練の実施および緊急時の対応についても訓練を行い、どんな状況でも適切な対応が取れるよう体制を整えてまいります。
Q37		虐待を防止するため、スタッフの研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	4.3	年に1回以上虐待防止の研修を行うことや、定期的にマニュアルやスタッフ自身の言動の振り返り等を意識して業務にあたるよう環境を設定してまいります。
Q38		ヒヤリハット事例集を作成して、ルーム内で共有しているか。	4.4	事業所内で事故やヒヤリハットが起こった際の対応や再発防止策の会議について、スタッフ一人ひとりが意識高く考察できるよう定期的に開催してまいります。
Q39		非常時の対応について、ご提案をお聞かせください。		近隣の消防署などと連携がとれるとよいとお声をいただきました。ありがとうございます。非常時のみならず日常的に防災が意識できるよう仕組みづくりを行っていきます。
満足度について	Q40	子どもは必要な支援を受けられていると感じていますか。	4.1	お子さまや保護者様が通所を楽しみにしていることはもちろん、職員自身がモチベーション高く支援にあたり、還元できるような体制を整えてまいります。
	Q41	つむぎの支援を通じて、子どもの変化や成長を実感することがあるか。	4.4	お子さまの変化や成長をより感じたり、保護者様と共有していけたりできるようツールや伝える手段の幅をひろげていけるようあり方を検討してまいります。
	Q42	設問事項に関わらず、ご提案などお聞かせください。		このアンケートも活用しながら支援を行っていきたいとお声をいただきました。ありがとうございます。一人ひとりが強みを活かし、チームで支援を行うようこびが感じられるよう環境を整えてまいります。

アンケート実施期間：2023年8月15日～9月5日

全回答数： 8

つむぎ吉祥寺ルーム
施設長 石井 友貴